

6月議会はじまる（6月14日）

天守閣の木造復元へ耐震性不足を理由に 何が何でも木造復元へ（市長）

名古屋市議会6月定例会が14日から始まりました。一般会計補正予算など12議案が提案され、後日、人事案件（固定資産評価審査委員・人権擁護委員）が追加提案される予定です。当初予定された副市長（1名）の提案は今回も見送られました。

木造復元の基本設計費などを計上

補正予算は、国際展示場新第1展示館の整備事業に関して25万円、名古屋城の石垣調査に5000万円のほか、天守閣木造復元に関して、天守閣特別会計を設置し、基本設計などに10億円を計上しています。

5年前にもわかっていた耐震不足 放置したのは誰か

提案説明で河村市長は、天守閣の耐震性能が著しく低いことを強調し、早急に耐震性能を確保するためには、2020年7月までの木造復元が「最速かつ最善な方策だ」と強弁しました。しかし、耐震性能が低いことを承知しながら対策を放置してきたのは市長です。

「Is値0.14」という数値は、2010年度に河村市長のもとで実施された耐震診断で明らかになっています。この耐震結果を受けて、名古屋市が策定した『特別史跡名古屋城跡全体整備計画』では、「天守の耐震改修整備などを行う」という方針が示されたにもかかわらず、市長が「木造復元」を言い出したために、耐震改修に踏み出せませんでした。耐震改修を放置しておいて、耐震化のために木造復元とは・・・。

2016年6月 補正予算等の概要（単位：千円）

	事項	金額	説明
一般会計補正予算	国際展示場新第1展示館整備事業者選定審議会委員（5人）の報酬	252	PF1手法による国際展示場新第1展示館の整備事業者選定に関する事項を調査審議する審議会委員の報酬
	特別史跡名古屋城跡石垣の調査	50,000	名古屋城跡における石垣の現状把握や危険度評価等の詳細な調査を行い、石垣カルテを作成
	職員（△3人）の人件費	△8,369	天守閣事業に係る職員人件費を天守閣特別会計特別会計に移行
	名古屋城天守閣会計支出金	57,703	名古屋城天守閣事業資金の貸付
天守閣特別会計予算（新設）	名古屋城天守閣木造復元の基本設計等（地方債953,000繰入金 57,703）	1,010,703	2020年7月までに名古屋城天守閣を木造で復元するため 基本設計等 848,000 特別史跡外における準備工事 105,000 設計監理等支援業務委託 43,500 職員の人件費 8,369 公債会計繰出金 4,334 事務費 1,500

自転車駐車場の指定管理者指定も

条例改正では、市議・市長選用のポスター作製経費の引き上げなどの選挙公営に関する条例改正をはじめ、市立病院の初診料加算額引き上げ、自転車駐車場の指定管理の指定などが提案されました。

2016年6月議会 委員会日程

月日	開会時間	総務環境	財政福祉	教育子ども	土木交通	経済水道
6月22日	水 13時		3分演説（1）	3分演説（4）	3分演説（1）	3分演説（2）
		質疑（総務）	13時5分 質疑（病院・財政）	13時15分 質疑（教育）	13時5分 質疑（土木）	13時10分 質疑（市民経済）
6月23日	木 10時30分	総括質疑（教育）	質疑（健福）	所管事務調査（第3児相の整備）	総括質疑（土木）	総括質疑（市民経済）
6月24日	金 10時30分		総括質疑（病院・財政）			
6月27日	月 10時30分		総括質疑（健福） 所管事務調査（敬老バスと高齢者の行動実態調査・陽子線がん事業の費用増加）			
6月28日	火 10時30分	意思決定	11時：意思決定 所管事務調査（27年度収支見込み）	意思決定	意思決定	意思決定